１９

文字と式　１・文字を使った式

2 文字を使った式の表し方（その２）

（１／５）■　商の表し方⑦－分数を含む式（その５）■

Print Rock
このファイルはサンプルのため
印刷はできません。

約分のある計算（２）－整数

●★解法の技術★の学習のしかた●

(1) 下の答案を理解し、「考え方」を覚えましょう。／覚えたら，.....

(2) 模範解答を見ないで，「理解のチェック」の問題を解いてみましょう。

（答案を見ながら書くと勉強になりません。一度，「考え方」を頭の中に入れることが大切です。）

★解法の技術★

次の式を，文字式の表し方にしたがって表しなさい。

(1) $\frac{3}{5}xy \div 6x$　　(2) $(-4a) \div 6$

きまり③　約分が必要なときは，***約分しておく***

文字をふくむ計算でも，約分が必要なときは約分しておく。

約分は，分子と分母の間でのみすることができる。

［答　　案］

(1) $\frac{3}{5}xy \div 6x$

⬇整数を分母が１の分数にする
＊分数係数の式は仮分数にする

$= \frac{3xy}{5} \div \frac{6x}{1}$

⬇÷を×に変えて，わる数を逆数にする

$= \frac{3xy}{5} \times \frac{1}{6x}$

⬇符号を分数の前に書く（＋は省略）
⬇分子，分母どうしの積を求める式を書く
＊和に式をかけるときは和を（　）でかこむ
⬇分子と分母の間で約分する

$= \frac{\overset{1}{\cancel{3}}\,\overset{1}{\cancel{x}}\,y \times 1}{5 \times \underset{2}{\cancel{6}}\,\underset{1}{\cancel{x}}}$

⬇分子，分母のそれぞれの積を書く

$= \frac{y}{10}$

(2) $(-4a) \div 6$

⬇整数を分母が１の分数にする

$= (-\frac{4a}{1}) \div \frac{6}{1}$

⬇÷を×に変えて，わる数を逆数にする

$= (-\frac{4a}{1}) \times \frac{1}{6}$

⬇符号を分数の前に書く（＋は省略）
⬇分子，分母どうしの積を求める式を書く

⬇分子と分母の間で約分する

$= -\frac{\overset{2}{\cancel{4}}\,a \times 1}{1 \times \underset{3}{\cancel{6}}}$

⬇分子，分母のそれぞれの積を書く

$= -\frac{2a}{3}$

文字と式　**1・文字を使った式**

2　文字を使った式の表し方（その2）

（２／５）■　商の表し方⑦－分数を含む式（その5）　■

◇《約分のある計算(2)　÷整数》学力化➡　　／　，

★理解のチェック★

次の式を，文字式の表し方にしたがって表しなさい。

(1)　$\frac{3}{5}\chi y \div 6\chi$　　(2)　$(-4a)\div 6$

きまり③　約分が必要なときは，***約分しておく***

文字をふくむ計算でも，約分が必要なときは約分しておく。

約分は，分子と分母の間でのみすることができる。

［答　　案］

(1)　$\frac{3}{5}\chi y \div 6\chi$

⬇整数を分母が1の分数にする
＊分数係数の式は仮分数にする

＝

⬇÷を×に変えて，わる数を逆数にする

＝

⬇符号を分数の前に書く（＋は省略）
⬇分子，分母どうしの積を求める式を書く
＊和に式をかけるときは和を（　）でかこむ
⬇分子と分母の間で約分する

＝

⬇分子，分母のそれぞれの積を書く

＝

(2)　$(-4a)\div 6$

⬇整数を分母が1の分数にする

＝

⬇÷を×に変えて，わる数を逆数にする

＝

⬇符号を分数の前に書く（＋は省略）
⬇分子，分母どうしの積を求める式を書く

⬇分子と分母の間で約分する

＝

⬇分子，分母のそれぞれの積を書く

＝

(2)は，分数をふくまない式の除法だから，わられる数を分子に，わる数を分母とする分数の形になおして

$$(-4a)\div 6 = -\frac{4a}{6} = -\frac{2}{3}$$

として計算することもできますが，ここでは，すべてを分数に直して計算する一般的な解き方を学習します。

▲To Top Page

１９

文字と式　**１・文字を使った式**

２ 文字を使った式の表し方（その２）

（３／５）■　商の表し方⑦－分数を含む式（その５）　■

◇《約分のある計算(2) ÷整数》学力化➡　／　，

★演習★【１】

次の式を，文字式の表し方にしたがって表しなさい。

(1) $\dfrac{4a}{x+y} \div (-2a)$　　(2) $-4x \div 2$

【考え方】分数を含む文字式では，文字式の計算をする前に次の作業をします。

＊整数の形をした式は ***１を分母とする分数の形***に直しておく。

＊文字が分数の横に書いてある形の式（係数が分数の文字）では，

文字は分子にかけておく。（仮分数の形にするということです）

（例）係数が分数の文字　$\dfrac{2}{3}b \Rightarrow \dfrac{2b}{3}$

［答　　案］

(1) $\dfrac{4a}{x+y} \div (-2a)$　　(2) $-4x \div 2$

▲To Top Page